

香美町 ならではの 教育の挑戦

●問い合わせ先 町教育委員会生涯学習課

図書館活動

町教育委員会では、たくましく生きる地域の土台づくりとなる「3つの町民運動」として「読書」「あいさつ」「体力づくり」を推進しています。

本町の図書館活動は、その一つ「読書運動」を担い、ネットワークによる町じゅう図書館活動とともに読み聞かせ活動など乳幼児期から本にふれあう機会を提供しています。

さらに、読み聞かせグループのスキル向上、町民誰もが読書をすることができるよう移動図書館の利用拡大を図るなど、町民に必要とされる図書館活動を行っています。

町じゅう図書館活動

香住区中央公民館図書室を町の図書館機能の中核として位置付け、村岡区中央公民館、各地区公民館図書室とのネットワークによる「町じゅう図書館」活動、小・中学校に本を貸し出す「本わか文庫」事業を推進しています。また、図書館司書が学校園でブックトーク授業を実施し、読書の楽しさを子どもたちに伝えていくなど、本に親しみ、家庭での読書習慣確立に繋がるような取り組みを進めています。

移動図書館車巡回活動

読書機会を増やすため、村岡区では移動図書館車「やまなみ」、小代区では「メルヘン 21」の2台が毎月各地区を巡回しています。各地区の巡回のほか、移動図書館車で子育て施設などへ訪問し、図書の貸出やボランティアグループによる読み聞かせや紙芝居などを取り入れ、本に親しむ機会をつくっています。



▲移動図書館車巡回（小代区図書館車 メルヘン 21）

乳幼児期からの読み聞かせ活動

乳幼児期からの絵本の読み聞かせを重点的に行うとともに、本に出会い親しむため、乳幼児健診、保育所、こども園などに出向き、年齢に応じた「おすすめの本一覧」を配布し、本にふれ合う機会を作るなど、発達段階に応じた読書活動を推進し、生涯を通じた読書による知識習得の習慣化を図ったり、判断力、想像力の基礎を培っています。



▲乳幼児期からの読み聞かせ（宝樹保育園）